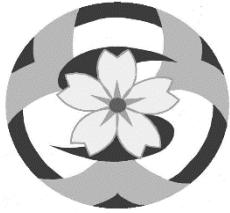


自ら学ぶ力・共に生きる心・心身の健康



青陵中だより

令和7年度 NO. 7 令和 7 年 11 月 17 日 発行

URL <http://schit.net/tama/jhseiryo/>



読書の秋 読書のススメ

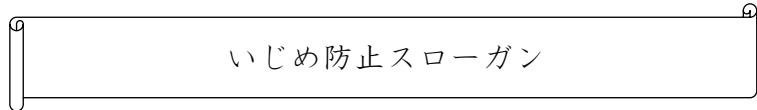
校長 岩崎 紀美子

11月に入って朝夕寒くなり、秋も深まってきた。寒いと外に出るのが辛くなりますが、このような時期だからこそ、読書に勤しんではいかがでしょうか。

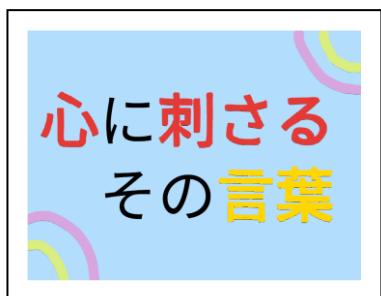
明治時代の啓蒙思想家、教育家である福沢諭吉は若い人々のために七つの人生訓を残しました。その二つ目に「世の中で一番、惨めなことは人間として教養のないことです。」と示しました。教養とはどのようなことを指しているのでしょうか。私は、人間がよく生きること・美しく生きることのために身に付けなければならない学問や知識や常識であり知恵であると思います。先人の残した学問と、時代の新しい知識を取り入れながら、より一層、人間らしい生き方を追求するために、教養を身に付けてほしいのです。先人の知識や多くの人の生き方は読書をとしても学ぶことができます。読書は皆さんの人生観や生き方に影響を与えてくれることと思います。

このように読書を通して私たちは「感動や共感」「知らなかったことを知る喜び」を味わうことができます。また書物は私たちを想像の世界へいざなってくれます。テレビやスマートフォンから流れる一方的な画像に慣れていると、私たちは文字が描く場面描写を見落としがちになります。文中の一言一言が次の場面にとても重要な役割を果たしていることに後で気付かされることがあります。「言葉の力の不思議」の感じ取ることができるでしょう。そのような日常の経験が、人の気持ちを想像しながら人と接する態度を育て、人間関係を作るときにも大いに役立つことだと思います。好みはあるとは思いますが、皆さんのような中学生のときには心を動かすような本に出会えるよう、様々なジャンルの本を読むことをお勧めします。本を読んだ感想を校長室に話に来てください。皆さんの本との素晴らしい出会いを私も共感したいと思います。来室を楽しみにしています。

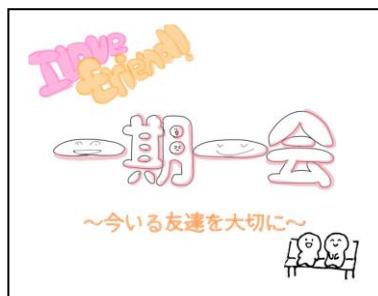
読書の秋、学問の秋ですね。



11月10日（月）の生徒会朝礼で、各学級で考えたいじめ防止スローガンを学級ごとに発表しました。各学級ともよく考えて作られていると思います。せっかく、作成したのですから、実行して楽しく安心して過ごせる学級にしてください。



【1年1組】



【1年2組】



【2年1組】



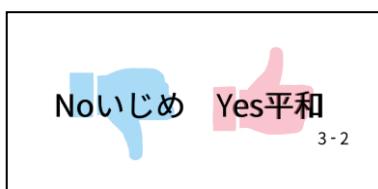
【2年2組】



【2年3組】



【3年1組】



【3年2組】



【3年3組】



5組

【5組】